



各位

平成23年7月5日

室戸ジオパーク推進協議会事務局

世界ジオパーク現地審査詳細日程について

室戸ジオパークの世界ジオパーク認証に向けた現地審査の詳細日程と当日の報道機関の皆様へのご願いについて連絡いたします。記者会見を下記のとおり開催いたしますので、ご参加くださるようお願い申し上げます。なお、審査中は審査員の意向により、近づいての取材対応はできませんので、ご協力をお願いします。現地審査の詳細日程と審査のポイントについては、別紙を参照ください。

日時：平成23年7月14日（木） 18:30～

場所：室戸市役所二階第1会議室

記者会見参加者は以下のとおりです。

【審査員】

- ・Patrick Mckeever（パトリック マッキーヴァー）教授（北アイルランド地質調査所）
- ・Wesley Hill（ウェズレイ ヒル）博士（アメリカ地質学会）

【日本ジオパーク委員会】

- ・中田 節也 教授（東京大学地震研究所）
- ・渡辺 真人 主任研究員（産業技術総合研究所 地質調査情報センター）

【室戸ジオパーク】

- ・小松 幹侍（室戸ジオパーク推進協議会会長・室戸市長）
- ・吉倉 紳一 教授（室戸ジオパーク推進協議会顧問・高知大学副学長）

※ジオパーク：地球・大地の自然公園。ユネスコの支援を受ける、世界ジオパークネットワーク（GGN）が推進する事業。地質遺産とともに文化遺産や生態系の多様性などを保護し、活用することで地域振興を目指します。

※室戸ジオパーク：「海と陸が出会い、新しい大地が生まれる最前線」がテーマ。昨年9月14日に世界ジオパークの国内候補地に決定しました。

【問い合わせ】

室戸ジオパーク推進協議会事務局
〒781-7185 高知県室戸市浮津 25-1 室戸市役所内
TEL:0887-22-5161, FAX:0887-22-1120
Mail: info@muroto-geo.jp
URL: <http://www.muroto-geo.jp/>

Schedule of mission

7月12日（火）【視察テーマ：交通】

サイト	施設等	滞在時刻
①室戸ジオパーク外	のいち駅～安芸駅（公共交通機関）	16:10～16:44
<p><視察のポイント：室戸ジオパークへのアクセス></p> <p>高知龍馬空港～室戸ジオパークまで、ジオパークに近づくことを楽しみながら、公共交通機関で来ることが可能である。ごめんなはり線では、ジオ鉄（地域にある鉄道を利用し、鉄道沿線の地学的に面白いスポットを巡りながら、その地域の成り立ちや地質、地形とその地域の文化や鉄道の形態、車両の特徴等を学び、楽しむもの）を取り入れている。</p>		

7月13日（水）【視察テーマ：自然】

サイト	施設等	滞在時刻
②キラメッセ室戸サイト	鯨館（鯨の文化展示・室戸ジオパークの展示）	8:45～10:30
<p><視察のポイント：室戸ジオパークの概要説明・鯨が来る海とそこに栄えた文化歴史></p> <p>キラメッセ室戸サイトは、室戸ジオパークの交通の拠点であり、レストラン・土産物売り場などもある。</p> <p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 ・室戸ジオパーク概要説明 ・教育的な活動の紹介（室戸高校・三高小学校） ・ビジターセンターの整備状況と予想図を紹介 ・鯨にかかわってきた室戸の人々の暮らしの紹介 ・楽市（地場産品販売所）の視察 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉清掃作業 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の小学校による学習会 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕鯨を止めて、ホエールウォッチングに移行したことを紹介している。 ・生痕化石を見つけて写真撮影をしてきた方にプレゼントを渡している。 ・楽市（土産物売り場）では、“大地の恵み”として、地場産品を販売している。 		
		 <p>②-1 地場産品販売所</p>
		 <p>②-2 ビジターセンター外観</p>

サイト	施設等	滞在時刻
③行当-黒耳海岸サイト	新村遊歩道（新設の遊歩道・野外学習）	10:40-11:40
<p><視察のポイント：深海でつくられた大地・新設の遊歩道・野外学習の様子></p> <p>行当-黒耳海岸は、深海でつくられた大地（付加体）で特徴づけられる。現在もなお、付加体や生痕化石を用いた研究がされ続けている。</p> <p>遊歩道は、身体障害者にも歩きやすく設計されている。室戸市内の各学校の野外学習の場としても利用されている。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道の設計や施工について ・看板の内容等について紹介 ・野外学習の見学 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室戸阿南海岸国定公園 保護地区 ・一斉清掃作業 ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の学校による学習会 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドによるジオツアー 		 <p>③-1 遊歩道で実施された清掃活動</p>  <p>③-2 野外学習の様子</p>

サイト	施設等	滞在時刻
④とろむサイト	ドルフィンセンター（イルカとのふれあい施設）	12:35~13:05
<p><視察のポイント：地形と海流がもたらした生物多様性></p> <p>とろむサイトは、地形と海流がもたらした生物多様性を知るとともに、大地からの恵みを「食べる・買う・体験する」拠点である。</p> <p>ドルフィンセンターのスタッフが案内をする。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とろむサイトの概要説明 ・ドルフィンセンターの概要説明 ・イルカとのふれあい体験の見学 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉清掃作業 ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の学校による学習会 ・ジオとイルカの学校（毎年2回程度実施） 		 <p>④-1 深層水とイルカについて学ぶ子どもたち</p>

サイト	施設等	滞在時刻
⑤とろむサイト	クルージングツアー（国立室戸青少年自然の家による）	13:10-14:20
<p><視察のポイント：地形と海流がうみだした生物多様性> とろむサイトは、地形と海流がうみだした生物多様性を知るとともに、大地からの恵みを「食べる・買う・体験する」拠点である。 クルージングは、海から室戸岬を見ることで、地形や海に興味をもってもらうことを目的としている。同乗する自然の家のスタッフが案内をする。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の家の概要説明 ・海での活動の概要説明 ・クルージングの体験 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四国内の学校による学習会 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光イベントの開催の時に、ツアーを実施している。 		
⑤-1 クルーズで見ることのできる室戸岬		

サイト	施設等	滞在時刻
⑥室戸岬サイト	インフォメーションセンター・ガイドツアー	14:30-16:15
<p><視察のポイント：室戸ジオパークの拠点施設・室戸岬サイトの案内> 室戸岬サイトは、地震によって大地ができる様子を見ることができている。ガイドツアーが充実している。室戸市観光協会が運営するインフォメーションセンターは、ガイドツアーやガイド同士の勉強会の拠点である。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光協会会長挨拶 ・インフォメーションセンター概要説明 ・ガイドツアー概要説明 ・ガイドツアー <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室戸阿南海岸国定公園（特別保護地区） ・一斉清掃作業 ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民やガイドの勉強や情報共有の場 ・大学生の学習・研究の場 ・小中高生の野外学習の場 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドによるジオツアー（平成22年度：947名） <p>※平成23年度は、前年同月比で利用者が150%程度増加している。</p>		
⑥-1 インフォメーションセンター外観		
		
⑥-2 ガイドツアーの様子		

サイト	施設等	滞在時刻
⑦海洋深層水サイト	アクアファーム（海洋深層水取水施設） シレストむろと（健康増進施設）	16:25-17:15
<p><視察のポイント：地形や海流による恩恵・海洋深層水の恵み> 海洋深層水サイトは、海洋深層水取水施設・深層水を用いたプール・海洋深層水の利活用のための研究施設などから構成される。室戸半島が隆起しつづけているため、東海岸側で海洋深層水の取水ができる。これを利用して、海洋深層水を用いた産業が発展している。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設概要説明 ・海洋深層水についての説明 ・海洋深層水の産業利用について説明 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室戸阿南海岸国定公園（特別保護地区） ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生の研修・研究の場 ・小中高生の野外学習の場 		 <p>⑦-1 シレストむろとのプール</p>

7月14日（木）【視察テーマ：人】

サイト	施設等	滞在時刻
⑧室戸スカイラインサイト	展望台（室戸市の全景を一望できる）	8:10-8:30
<p><視察のポイント：展望台から見る地形と人々が暮らす大地> スカイラインサイトは、室戸岬に分布する海成段丘の上を走る道。展望台からは、室戸ジオパーク全体を一望できる。今回の視察では、展望台から見える景色と人々の暮らしについて紹介する。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スカイラインサイトの紹介 ・展望台から見える景色の説明 ・室戸の人々の暮らしの概要説明 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室戸阿南海岸国定公園（特別保護地区） ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中高生の野外学習の場 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光（恋人の聖地など） 		 <p>⑧-1 スカイラインから見える景色</p>

サイト	施設等	滞在時刻
⑨佐喜浜サイト	ほのぼの館（備長炭紹介展示施設）	9:10-9:40
<p><視察のポイント：備長炭をつくって生活してきた人々></p> <p>佐喜浜サイトでは、豊富な木材資源を利用した備長炭生産の様子と、薪や備長炭の取引によってもたらされた大阪の芸能文化に触れることができる。</p> <p>段の谷山サイトでは、樹齢100年を越える天然スギ群を観察できる。地元小学校の地域学習で、自然学習の場としても利用されている。</p> <p>加奈木つつえサイトでは、佐喜浜川上流にある加奈木つつえと呼ばれる日本の代表的な大規模崩壊地を観察できる。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つのサイトの概要説明 ・備長炭の紹介 ・地域学習の紹介 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中高生の野外学習の場 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備長炭の炭焼き体験 ・年に数回、一般の方を対象とした天然杉観察ツアーが実施されている。 		 <p>⑨-1 備長炭の炭焼窯</p>  <p>⑨-2 天然杉</p>

サイト	施設等	滞在時刻
⑩崎山台地サイト	国立室戸青少年自然の家	11:35-12:00
<p><視察のポイント：海成段丘を利用してきた人々></p> <p>崎山台地サイトでは、台地を利用してきた人々の暮らしを知ることができる。崎山台地は、地震による隆起と海水準の変動によってつくられた台地。体験学習ができる自然の家がある。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の家の施設紹介 ・自然の家から見える景色の紹介 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四国の小中高生の野外学習の場 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外学習が実施されている。 		 <p>⑩-1 自然の家から見える景色</p>  <p>⑩-2 お茶摘み体験の様子</p>

サイト	施設等	滞在時刻
⑩吉良川まちなみ	まちなみ館・お祭館など	13:15-15:00
<p><視察のポイント：自然と共生する人々の暮らしと工夫> 吉良川のまちなみサイトは重要伝統的建造物群保存地区に選定されている高知の伝統的な町並みである。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町並み保存会の施設紹介 ・ガイドツアーの体験 ・祭り与人々の暮らしの紹介 ・工芸品与人々の暮らしの紹介 <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要伝統的建造物群保存地区に選定 ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町並みを通じた地域教育 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドツアーの実施（観光） 	 <p>⑩-1 町並みの風景</p>	

サイト	施設等	滞在時刻
⑪とろむサイト	津呂港	15:15-16:00
<p><視察のポイント：自然と共生する人々の暮らしと工夫> 津呂港は、室戸で最古の港である。南海地震によって度々浅くなり港を掘り下げてきた歴史が残っている。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成会の概要 ・ガイドツアー（津呂港の説明） ・歴史と科学の融合について <p>【保護・保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治会による清掃活動 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業を通じた地域教育 <p>【持続可能な開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドツアーの実施（観光） 	 <p>⑪-1 津呂港の風景</p>	
	 <p>⑪-2 南海地震によって浅くなった港の浚渫工事</p>	

7月15日（金）【視察テーマ：未来】

サイト	施設等	滞在時刻
⑬室戸ジオパーク外	高知コアセンター（高知大学・海洋研究開発機構）	9:30-10:30
<p><視察のポイント：室戸ジオパークを支える最先端の科学研究> 高知コアセンターは海洋研究開発機構と高知大学によって運営される研究組織。室戸ジオパークを学術面からサポートする。また、高知工科大学は経営面からアドバイスする。</p>		
<p>【視察内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・施設概要説明・研究機関と室戸ジオパークによる協定内容について説明・研究者と室戸ジオパークの関係について紹介・施設紹介		